

令和 4 年 11 月 28 日 定例教育委員会 会議録	
1 開催日時及び場所	
・令和 4 年 11 月 28 日 (月) 午後 2 時 30 分 ～ 午後 4 時 12 分	
・教育委員会室	
2 出席者	
教育長 堀 貴 雄	事務局職員
委員 稲 本 正	副教育長 矢 本 哲 也
委員 竹 中 裕 紀	教育次長 小 野 悟
委員 村 上 啓 雄	義務教育総括監 香 田 静 夫
委員 市 川 祥 子	教育総務課長 関 谷 英 治
(オンライン)	教育総務課教育主管 (高) 中 川 敬 三
	教育総務課教育主管 (小中) 日 比 光 治
	教育総務課 ICT 教育推進室 加 藤 昌 宏
	教育管理課長 嶋 崎 敏 幸
	教育財務課長 井 上 巧 己
	教育財務課教育施設整備監 岩 田 泰
	教職員課教育主管 (高) 棚 橋 武 司
	教職員課教育主管 (小中) 青 木 孝 憲
	教育研修課長 神 出 建 太 郎
	学校安全課長 増 田 康 宏
	学校安全課生徒指導企画監 (高) 大 和 谷 淳
	学校安全課生徒指導企画監 (小中) 松 巾 昭
3 議事日程等	
報第 1 号、報第 2 号、議第 1 号、議第 2 号、事務局報告(政策)(3)(4)について	
非公開とすることを決定	
4 会議録	
令和 4 年 11 月 14 日開催の臨時教育委員会の会議録を承認	
5 審議の概要	
別添のとおり	

会 議 録

発 言 者	発 言 内 容
報第 1 号 教育に関する事務に係る予算(令和 4 年度 12 月補正分)に対する意見について	
教育総務課長	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、岐阜県知事から、令和 4 年第 5 回岐阜県議会定例会の提出議案について意見を求められたため、異議ない旨を回答することについてお諮りする。</p> <p>教育委員会関係の 12 月補正歳出予算は、総額で 429,037 千円を増額する。「人件費」においては、教職員及び事務局職員の給与費等について、人事委員会勧告に伴う給与改定等の整理及び実績見込みによる増額補正を行う。</p> <p>「管理運営費」においては、高等学校及び特別支援学校の管理運営費について、燃料費・光熱費の高騰及び実績見込みによる増額補正を行う。</p> <p>「特別支援学校等における子どもの安全対策」においては、特別支援学校等に通う子どもの安全対策を強化するため、令和 5 年 4 月に送迎用バスへの安全装置の設置が義務化される。そのため特別支援学校における送迎用バスに、ブザーなどの安全装置を設置し、子どもの安全確保を図る。また、市町村立幼稚園・小中学校については、安全装置の設置に必要な経費を支援していく。</p> <p>この補正予算については、教育委員会事務局からの要求に基づいた内容で編成されている。</p>
村 上 委 員	スクールバスは何台あるのか。
教育総務課長	<p>特別支援学校等県立学校分と市町村立学校分の支援の 2 つがある。特別支援学校等のスクールバスは 65 台であるが、加えてコロナ禍で感染症対策のため 50 台増便しているため、合計 115 台である。</p> <p>市町村立の幼・小・中学校では合計 136 台を支援対象としている。</p>
稲 本 委 員	補正予算で増額をするのは毎年のことか。今年は特別なのか。
教育総務課長	一般的に、増額が多い。特に 12 月の補正予算は、人事委員会の勧告の状況により人件費の額が違う。昨年度は人事委員会の勧告でマイナスであったが、今年度は増額されている。
事務局報告(政策)(1) 華陽フロンティア高等学校本館棟建築工事の請負契約について	
教育財務課長	<p>県立学校 84 校においては、生徒急増期であった昭和 50 年代までに建築された校舎が大半であり、建物の老朽化が進んでいる。特に昭和 30 年代に建築された華陽フロンティア高校の本館棟は、建築後 58 年経過して、老朽化が著しく、生徒の安全面からみても改築を進めていく必要があることから、令和 2 年度から 3 年度にかけて実施した設計に基づき、校舎の改築工事に着手したいと考えている。</p> <p>工事請負契約の概要は、令和 4 年 9 月 1 日に、総合評価落札方式による一般競争入札を行った結果、2 社の応札があり、入札金額及び施工能力等の総合評価の結果、税込み 17 億 2,700 万円で、大日本・協和・共栄特定建設工事共同企業体が落札し</p>

	<p>た。工事場所は、現在の学校敷地内での建て替えとなる。</p> <p>工事概要は、鉄筋コンクリート造3階建、延べ面積5,291.90平方メートルの校舎と鉄骨造2階建ての渡り廊下等の建築工事となる。</p> <p>この、工事請負契約について、12月1日に開会する令和4年第5回定例岐阜県議会に議案を提出する。</p> <p>県議会における議決を得たら本契約を締結し、着工する予定。</p>
稲本委員	<p>今回の校舎建て替えの目玉は何か。エネルギー的に負荷をかけない等の工夫が時代の流れだが、何があるのか。また、予算に対して落札価格が低い、資材高騰の今、なぜ低くできたのか。</p>
教育財務課長	<p>新築校舎の特徴は、3階建てで階ごとに管理部門があり、2階は特別教室、3階は普通教室とゾーニングをして回廊式という特徴をもっている。</p> <p>本校は3部制の定時制高校で、さまざまな課題のある生徒が多いため、カウンセリングや生徒支援のための部屋を設けていることが特徴である。</p>
教育施設整備監	<p>現在、建て替えを行っている校舎については、すべて、ユニバーサルデザイン、バリアフリー化ということで、エレベーターの設置、トイレの洋式化、多目的トイレの設置を行っている。建物の省エネルギー化に関しては、照明器具のLED化、太陽光発電設備の設置について対応している。</p>
教育財務課長	<p>落札価格が低かったことの要因は把握できていない。岐阜総合学園高校の校舎建築の時もそうだが、大きな校舎の新築工事は、結果としてこのような落札率になる傾向ではある。</p>
稲本委員	<p>2億円以上も少ないということは結構なものである。1割以上も建築で安くするのは常識的にはあり得ない。</p>
竹中委員	<p>総額33億円をかけて建て替えをやろうとしているが、全体の設計は、大日本土木ではなく別の業者がやっているのか。</p>
教育財務課長	<p>今回、落札した工事業者とは別に、設計会社が令和2年度に基本設計、令和3年度に実施設計を請け負って実施している。</p>
竹中委員	<p>設計会社がきちんと設計をし、それに合わせて各部が入札をし、全体との整合性はとるようにしてあるということか。</p>
教育財務課長	<p>工事ごとの設計に基づき、各々に工事を発注している。各工事を合わせて華陽フロンティア高校改築事業全体になる。</p>
竹中委員	<p>設計事務所は金額を見積もるのか。どのように総額の33億円を決めたのか。</p>
教育財務課長	<p>33億円は、華陽フロンティア高校改築事業全体の予算ベースでの総事業費である。改築事業に取り掛かる年度の予算編成時に、教室の必要数や面積などに基づき、校舎や設備、渡り廊下、外構、解体などの工事について、過去の実績単価等を参考に概算工事費を算出して総事業費を算出している。</p>
竹中委員	<p>物価高を予測して総事業費を定めているならば、安くなるのも当然だが、2,3年前に決めたのであれば、現在は物価高であるからもっと高くなるはず。ただ、設計の質という問題も出てくるし、建築を請け負う連合体は過去に校舎建築のような実</p>

	績はあるのかなど、いろんなデータがないと、評価しにくい。
教育財務課長	予算ベースで全体事業費を算出しているという説明をしたが、複数年かかるので物価高騰分もある程度は見込んで全体事業費を算出してある。
稲本委員	この資料のデータでよいかどうかは、私たちには判断できない。この数字や業者を信じるしかない。任せる。
教育長	<p>華陽フロンティア高校は3部制の定時制学校で、通信制も抱える学校である。支援が必要な生徒も多い。次長時代から設計には関わって意見も言ってきた。回廊型で、真ん中に職員室、1階は通信制高校、2、3階は定時制高校の職員室となっており画期的である。2階と3階の職員室には専用の階段があり、教職員は、2、3階を行き来できる。子どもたちの状況が、定時制だけで200人以上いるが、生徒の行動が即座に分かる。職員室の周りに教室を配置し、教師は学校全体の様子が分かるようにするといったことも非常に特徴的である。併せて、当時の教育財務課の課長があちこちの学校を視察する中で提案してくれたのだが、生徒がスポット的に一人になれる場所や仲間とワイワイできる所も造った。そういった場所も吹き抜けにすることで、学校全体の様子が校長を中心に教員に分かるようになっていたことも工夫をしたところである。現在、古い校舎を取り壊しており、子どもたちはプレハブで学んでいる。</p> <p>建築については、県庁内の専門部署である公共建築課が設計から関わって行っている。</p>
稲本委員	教育長の説明に納得した。
市川委員	通信制と定時制を志願する生徒が増え、需要が高まっているということか。
次長	志願する生徒数はそれほど変わっておらず、ここ数年大きな増減はない状況。
教育長	通信制全体への進学率は上がっている。しかし、県立の通信制は飛騨高山高校と華陽フロンティア高校の2校だが、志願者はそれほど多くない。私立の通信制に流れていることが傾向としてある。併せて、定時制の志願者はずっと横ばいでそれほど増えていない。華陽フロンティア高校は、Ⅰ部、Ⅱ部とも各2クラスで80人。Ⅲ部は40人の定員であるが、募集枠がすべて埋まる状況ではない。現在の生徒数を想定したうえでの今回の校舎建築となっている。
市川委員	承知した。
事務局報告(政策)(2)	
令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査	
学校安全課長	<p>この調査は、例年、文部科学省が前年度の状況を調査し、その結果を10月下旬頃に公表している。</p> <p>この調査は、大きく、「暴力行為件数」「いじめ認知件数」「不登校児童生徒数」について、文部科学省が、都道府県ごとの結果をまとめている。</p> <p>当調査における暴力行為の発生件数は、「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」、「器物損壊」の4つである。</p> <p>小学校が1,668件で、昨年度比216件の増加。中学校が513件で昨年度比67件</p>

	<p>の増加。高等学校が 67 件で、昨年度比 3 件減少している。どちらも令和 2 年度が休校であったので、令和元年度と比べるとほぼ横ばいである。暴力行為の内容は、ほぼ「生徒間暴力」である。</p> <p>「いじめ認知件数」については、小学校、中学校と減少である。高校と特別支援学校は増加である。令和 2 年度に比べると増えているが、令和元年度と比べると少しずつ減少してきている。</p> <p>「暴力行為」も「いじめ」も、アンケートや研修等で非常に認知能力を高めている成果が出ていると考えている。「SOS の出し方に関する教育」など、何かあったら周りの人にすぐに相談するといった教育を進めている成果であると考えている。</p> <p>いじめが解消しているものの割合は、76.3%である。「いじめ」は 3 か月間たったあと解消しているかどうかで判断するため、1 月 2 月 3 月のものについては、県独自で 7 月に再調査をしている。その結果、94.5%のいじめが解消している。</p> <p>「不登校児童生徒数」については、小学校が 1,562 人で昨年度比 386 人の増加。中学校が 2,809 人で昨年度比 553 人増加。6 年連続で増加をしている。要因として、「無気力、不安」という「本人に係る状況」が最も多くなっている。</p> <p>高等学校の不登校生徒数は 632 人で昨年度比 76 人の増加となっている。不登校の要因として主たるものでは小中と同様に、「無気力、不安」が最も多くなっている。</p> <p>高校における中途退学者数は、511 人で昨年度比 64 人の増加となっている。</p> <p>最近では、広域通信制の学校に入る子供も増えてきたので、中途退学者は少しずつ減少傾向である。令和 3 年度は微増といった状況である。</p>
稲本委員	全国との比較をすると人数は多いのか。
学校安全課長	<p>小学校での暴力行為はずっと高い状況である。どんなことでも、認知するとすぐに対応しているので揉めているわけではない。小学校の暴力は全国で 5 位から 4 位と高い状況で認知されている。</p> <p>いじめは全国で 33 位。対応に力を入れている。各学校でも認知能力を高めている。不登校については、小学校は非常に高い傾向であるが、国と同じような傾向である。</p>
稲本委員	いじめの解決の割合が 90 何%と言っていたが、全国平均と比べるとどうなのか。
学校安全課長	7 月の追跡調査をしているのは岐阜県だけだが、94.5%は、全国でも高い。
稲本委員	どれくらい高いのか。
教育長	年度末の数字との比較ができるのではないかと。
竹中委員	いじめのことは大変力を入れられていることはよく分かるし、教育委員会でもたくさん審議がされている。しかし、暴力のことは論議になっていないが、結構発生しているし、国内でもワーストである。教育委員会としてどういう手を打たれているのか。ここまでは報告が上がってこない理由はあるのか。
教育長	認知件数が高いことに、どのような対策を打っているのかということについて。

生徒指導企画監	小学校に関しては、些細なところまで認知をしている。それに関わって学級担任を中心に、児童生徒双方の考えをきちんと聞いた上で、何が課題なのか、どういうことをすると今後はよいのか、ということについて、話し合いを通じて解決することを日常的に行っている。また、保護者にも丁寧に伝えている。これらのことを丁寧に繰り返し指導している。
竹中委員	教育委員会として、小中高校の、暴力行為の些細なことまで把握しているのか。
生徒指導企画監	一件一件は把握していない。小中学校に関しては、設置者である市町村教育委員会で把握している。
竹中委員	いじめは不登校になるとなどの現象で把握されるから教育委員会まで上がってくるが、暴力行為は、どれくらいの大ききで認知され、教育委員会としてどう対策を出していくか、現場はどう手を打っていくのか、横展開させるなどいろいろあるのではないかと。あまり報告が上がっていないような気がするが。
学校安全課長	小中学校には、県教育委員会から「暴力防止アドバイザー」を任命し、事案の多い小学校等へ行ってもらい対応している。
竹中委員	これくらいを当たり前と見るか、暴力行為を半減させる、三分の一にさせるなど、新年度に向けて、もっと強力に押し出す方針が必要ではないか。
教育長	アドバイザーというのはどういう方が担っているのか。
学校安全課長	教育経験の高い、元教員や元校長が中心となっている。
教育長	かつてはなかったが、暴力行為に特化した形に入っている。さきほどのデータはすぐに出れば照会してほしい。
学校安全課長	いじめ解消率と全国平均とほぼ変わらない。県独自の調査は県が独自にやっているので全国と比較することはできない。
事務局報告（その他）(1) 岐阜県における全国レベルの表彰について (2) 令和4年度教育委員行事予定表について	
教育総務課長	<p>第73回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技会の「分野 畜産」にて最優秀賞を岐阜農林高校動物科学科3年谷矢さくらさんが受賞。</p> <p>日本学校農業クラブは昭和5年に結成され、毎年秋に全国の農業高校生4000人が集まり全国大会を開催。今年で73回目となる歴史ある大会。農業鑑定競技会は農業に関する専門科目の学習や農業クラブ活動で学んだ知識、技術の定着の度合いを競い合う競技種目。農業の各分野を「農業」「園芸」「畜産」「食品」「森林」「農業土木」「造園」「生活」の7分野に分けて行われる。</p> <p>今回の大会では、岐阜農林高等学校が農業鑑定競技大会「分野 畜産」において、日本一となる最優秀賞を獲得。</p> <p>県内の高校からの最優秀賞の獲得は、昨年につき2年連続の快挙となる。昨年</p>

	<p>度は、「農業土木」で、岐阜農林高校の環境科学科の3年生が最優秀賞を受賞</p> <p>令和4年度緑の少年団表彰 城山小学校みどりの少年団がみどりの奨励賞(国土緑化推進機構理事長賞)を受賞。</p> <p>城山小学校では、主に3年生と5年生が取り組んでいる。3年生は、「森や林に親しむ活動」として、授業の中で学校周りの林を散策し、お気に入りの木を見つけて名前や特徴を調べたり、図画工作の時間に木の枝や葉を使った作品づくりを楽しんだり、木の成分を使って「アロマオイルづくり」をして木に親しむ活動を行ったことが評価された。5年生は、地域の柿畑を学校園として借り、柿栽培、摘雷、草刈、摘果、収穫等を地域の方とともにやり、収穫した柿を地域の方に配り、「みんなで力を合わせて働くことの大切さ」を学んでいるところが評価された。</p> <p>令和4年度教育委員行事予定については、1月6日から始まる「小中学校管理職・主管教諭2次選考」では、教育委員の皆様方にも面接官としてお世話になる。教職員課より依頼の文書を送らせていただいている。</p> <p>1月30日の「全国都道府県教育委員会連合会」について、もともと1月30日、31日の2日間を予定していたが、30日だけの一日開催となったという連絡があったので修正した。現在のところ、東京での開催となっているが、コロナの状況によってはオンラインとなる可能性もある。詳細について連絡があり次第、お知らせする。</p>
<p>報第1号 (1)職員の表彰について <非公開案件></p>	
<p>職員の表彰について諮り、承認された。</p> <p>本県は非公開案件であるため、会議録は別途作成。</p>	
<p>報第2号 教育に関する事務に係る議案に対する意見について(知事及び副知事の給与に関する条例等の一部を改正する条例)(岐阜県職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を改正する条例) <非公開案件></p>	
<p>教育に関する事務に係る議案に対する意見について(知事及び副知事の給与に関する条例等の一部を改正する条例)(岐阜県職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を改正する条例)について諮り、承認された。</p> <p>本件は、非公開案件であるため、会議録は別途作成。</p>	
<p>事務局報告(政策)(3)いじめに関する重大事態の発生報告について <非公開案件></p>	
<p>いじめに関する重大事態の発生報告について報告がなされた。</p> <p>本件は、非公開案件であるため、会議録は別途作成。</p>	
<p>事務局報告(政策)(4)いじめに関する重大事態の調査報告について <非公開案件></p>	
<p>いじめに関する重大事態の調査報告について報告がなされた。</p> <p>本件は、非公開案件であるため、会議録は別途作成。</p>	
<p>議第1号 教職員の懲戒処分について <<事務局限定・非公開案件>></p>	

教職員の懲戒処分について諮り、可決された。
本件は、非公開案件であるため、会議録は別途作成。

議第 2 号 令和 5 年度教職員定期人事異動方針 **《事務局限定・非公開案件》**

令和 5 年度教職員定期人事異動方針について諮り、可決された。
本件は、非公開案件であるため、会議録は別途作成。

閉 会

午後 4 時 12 分、閉会を宣言する。